



夢 実 現



医師・医学生（本校卒業生）による講話会

～お医者さんになるのって、大変ですか？～

今年度初め、フロンティア科、桜中学校の生徒を対象に医師、医学生による講話会が行われました。当日は、県立北部病院の医師と、現在北部病院で研修中の琉球大学医学部医学科6年（本校卒業生）、大城悠海さんと仲地ユリナさんが訪れ貴重な時間を作ってくれました。

講話の中で、医師の1日の流れや仕事の内容の他、それぞれが医師を目指したきっかけや研修での体験等多岐にわたる内容でお話していただきましたが、今回の特徴は生徒たちからの質問に多く答えていただき、高校生活における取組や勉強方法、苦手科目の克服方法、得意科目をより伸ばしていく作戦、効果的な時間の使い方等、より具体的に教えていただきました。

生徒からは「今日はお忙しい中、私たちのために講話を開いてくださり本当にありがとうございます。私は高校生になって、勉強と部活の両立が難しく悩んでいたため、今回、琉球大学で学んでいる先輩たちの勉強の仕方やスケジュールのデザインの仕方など、参考になる話を聞いて良かったです。私も先輩たちのように自分の夢を実現できるように今までよりももっと意識して勉強に励みたいと思います」といった感想が寄せられました。



令和5年度も本校卒業生が琉球大学医学部医学科に進学しましたが、フロンティア科設置後、5名の卒業生が医学部に進学しています。今後は、北部地区医療を支えていく人材を本校から多く輩出していかなければなりません。今回は名桜大学の久貝院長のご厚意で、「お医者さんになるのって、大変ですか？」というタイトルで講話会が実現し、北部病院の久貝院長にも激励の言葉をいただくことができ、子どもたちの励みになりました。本当にありがとうございました。



7月6日（土）待望のPTA親睦バレーボール大会が開催されました。昨年度も企画されていましたが、感染症や台風の影響もあり実現できず、5年ぶりの開催となり、多くの保護者、教職員が参加し、熱戦を繰り広げ、懇親を深めました。また、午前中は保護者向けの研修会も行われ、学校と保護者がさらに一致協力するきっかけとなりました。有意義な一日でした。参加していただいた皆様ありがとうございました。そして、企画運営に奔走した役員の皆様にも感謝です。

PTA親睦バレーボール大会

高の本番での強さと団結力を発揮してくれました。東京の会場でハモネプに参加した「どうしぐわあー」も見事な歌声を披露。日頃の練習の成果を大いに発揮し、全校生徒に感動を与えてくれました。出発前に生徒会が激励のビデオを作成し、全校生徒で盛り上げ、「名護高サイコー」の新たな1ページをまた作ってくれました。



1学期終業式

7月23日（火）今年度1学期の終業式が行われました。フロンティア科と桜中学校は夏期授業があり、普通科も夏期講座がありますが、1学期の締めとして、終業式が行われ、それぞれが約4ヶ月を振り返る機会となりました。始業式で話した「笑顔」「現状維持は後退」「夢実現への計画」について確認しましたが、全校生徒1022名が元気に過ごした1学期間だったと思います。学事報告では、高校・中学校の両教頭から1学期の振り返りがありました。新年度スタートから、「球技大会」「野外研修」「部活動の各大会」「27時間テレビ出演」「中学生の台湾交流」「進路実現への取組」等々充実した学校生活を送れたことだと思います。予定と計画は違い、夏休みは、しっかりとした「夢実現」への具体的な計画を立て、有意義な生活を送るようにしてほしいです。2学期には学園祭という大きな学校行事もあります。先生方もリフレッシュして全生徒職員元気に2学期会いましょう。それでは、充実した夏休みになるよう「がんばろう」

27時間テレビ 出演 スゴ技 ハモネプ

昨年度、フジテレビ「新しいカギ『学校かくれんぼ』」に登場した本校でしたが、今年度は、同じくフジテレビ系列「27時間テレビ」出演しました。しかも、「FNS日本縦断！青春スゴ技リレー」と「ハモネプハイスクール」という2つのコーナーに本校男子サッカー部と、チーム名「どうしぐわあー」3年生の上間結香さん、崎浜楓花さん、2年生の中村璃音さん、比嘉陽さんが登場。サッカー部のスゴ技挑戦では、応援に駆けつけた200名以上の各部活生が大きな声援を送り、リハーサルではうまくいかなかった難易度の高いスゴ技をい成功。名護

体育館建築工事

桜中学校



附属桜中学校の屋内運動場（体育館）の建築工事が本格的にスタートしました。現在は、高校の体育館を使用して体育の授業を行っています。授業を3年生まで行うことができない状態です。来年度は3年生まで行うことができ、正門を入ってすぐの場所に第二体育館として建築されることとなります。完成は令和7年3月予定で、ゆとりを持って体育の授業や部活動が集えます。工事期間中は、登校時の車両一方通行や、立ち入り禁止区域の設定など、安全に多く進めたいと考えています。完成時には、中学生が想像するだけ楽しめる姿を想い、高学年だけでも有効に活用できるように。また、旧県立三中の正門と、校歌碑は本館横に移設し、憩いの場を作ります。